

第 12 回大学図書館 学生協働交流シンポジウム ワークシート

名簿 No.(13) 大学名(福山市立大学附属図書館)

参加方式(☐ オンライン / ☐ 対面)

(事前作業)あなたの大学で、コロナ禍の影響により忘れられたサービスや、新たに導入されたがあまり使われていないサービスの中から、1つ記入してください。

※ワークシートは最大3枚まで準備可能です

グループ学習室の利用。

コロナ前(5年・2015~2019)の年間利用者数 平均 1,415人

コロナ後(2年・2022~2023)の年間利用者数 平均 395人

2024年4月から8月利用者数は241人。このペースでいくと578人を推定。

利用は約3分の1に減少。

(事前作業)上記のサービスに対して、現在実施している取り組みがあれば教えてください。

特になし。

理由として考えられるのは、

2022~2023年度は、新型コロナウイルス蔓延防止のため、図書館自体の休館もあった。

授業もオンラインと対面が混在していたので、大学自体に学生が来ていなかった。

グループワークの中で、上記のサービスに対して出た意見を記入してください。

(グループ内で出た課題点、具体的な改善策や企画等)

●グループ学習室の状況

龍谷大学:コロナ前より学校に行く機会は増えた。去年(2023年度)からはオープンに使えるようになった印象。ラーニングコモンズが図書館内にある。個人利用向けの部屋と、部屋の仕切りがないホワイトボードなどが設置されている場所がある。2022年度ごろから再開した。コロナ中に入学してそもそもラーニングコモンズの存在を知らない人もいた。そもそも使い方が分からなかった。

広島修道大学:1年の時は基本オンラインが多かった。対面とオンラインを並行してやる先生が多かった。今はできるだけ対面にしている授業が多いように思う。個室は図書館資料を使わないと利用できない。80人のキャパシティの場所があり、時間制限がある。ゼミで30人前後で利用したことがある。

●受付方法について

龍谷大学:個室は当日予約。ネットで予約できる部屋もある。友達はよく使っている印象。ネット予約には行く前に空き状況が把握できるメリットがある。ゼミの課題等(プレゼン)の練習で利用することもある。ゼミ単位だと人数的に入らないので利用したことはない。

広島修道大学:カウンターで利用の一週間前から予約できる。試験前に混雑する。課題で使う人もいれば、友達同士で使っていたり、ゼミ単位で予約していることもある。

●改善策、企画、感想

福山市立大学:図書館職員にとってはデータを過去と照らし合わせて「減った」と感じるが、学生にとっては入学したころからコロナが始まっておりそこから4年間。過去のデータはない。学習の方法も多様化している。

龍谷大学・広島修道大学:もっと気軽に利用できれば良い。友達からの口コミは大切。使い方を広めるような広報が必要。利用後に「こういうことに使った」という広報があれば次につながるかもしれない。

第 12 回大学図書館 学生協働交流シンポジウム ワークシート

名簿 No.(33) 大学名(広島修道大学)

参加方式(オンライン / 対面)

(事前作業) あなたの大学で、コロナ禍の影響により忘れられたサービスや、新たに導入されたがあまり使われていないサービスの中から、1 つ記入してください。

※ワークシートは最大 3 枚まで準備可能です

コロナ禍の影響により、毎年 3 回ほど開催されていた読書会がなくなったこと

(事前作業) 上記のサービスに対して、現在実施している取り組みがあれば教えてください。

特になし

グループワークの中で、上記のサービスに対して出た意見を記入してください。

(グループ内で出た課題点、具体的な改善策や企画等)

・そもそも読書会とは何をするのか具体的な定義づけが必要

(図書館のサポーター同士でおすすめ本を紹介しあうのか、それとも関係者以外も含めておすすめの本を紹介するのか、それとも読み聞かせをするのか)

・読書会と聞くと、読書愛好家の人じゃないといけないのかといった心理的ハードルがある？

・お互いのおすすめ本を紹介し合う読書会であれば、まずは図書館のサポーター同士でラフな雰囲気で行う
そして、読書会をすることで、知らない本を知る楽しさを体感する

→読書会を行う心理的ハードルが下がれば、一般の利用者も参加しやすいのではという意見が出た

・読書会を行うに当たって、今後も継続して行えるよう、企画の資料や議事録の残しておく必要がある

第12回大学図書館 学生協働交流シンポジウム ワークシート

名簿No.(38) 大学名(龍谷大学)
参加方式(オンライン ☒ / 対面)

(事前作業)あなたの大学で、コロナ禍の影響により忘れられたサービスや、新たに導入されたがあまり使われていないサービスの中から、1つ記入してください。
※ワークシートは最大3枚まで準備可能です

電子書籍

(事前作業)上記のサービスに対して、現在実施している取り組みがあれば教えてください。

ポスターでの告知や、利用講習会で説明し、アピールしている。

グループワークの中で、上記のサービスに対して出た意見を記入してください。
(グループ内で出た課題点、具体的な改善策や企画等)

気軽に読めるものが良いという意見が出たが、学術書籍が多く読みにくい。
隙間時間で読めることをアピールすることや、新聞のデータベースが使えることを広くアピールしていく。

電子書籍は新刊が入ってもすぐにはわからないことが難点である。そのため、新刊の通知メールを送信することによって、どのような書籍が電子書籍として読めるのかを学生に伝える。

図書館のオリエンテーションで、図書館アカウントで大画面を学生に見せながら電子書籍の借り方を教える。